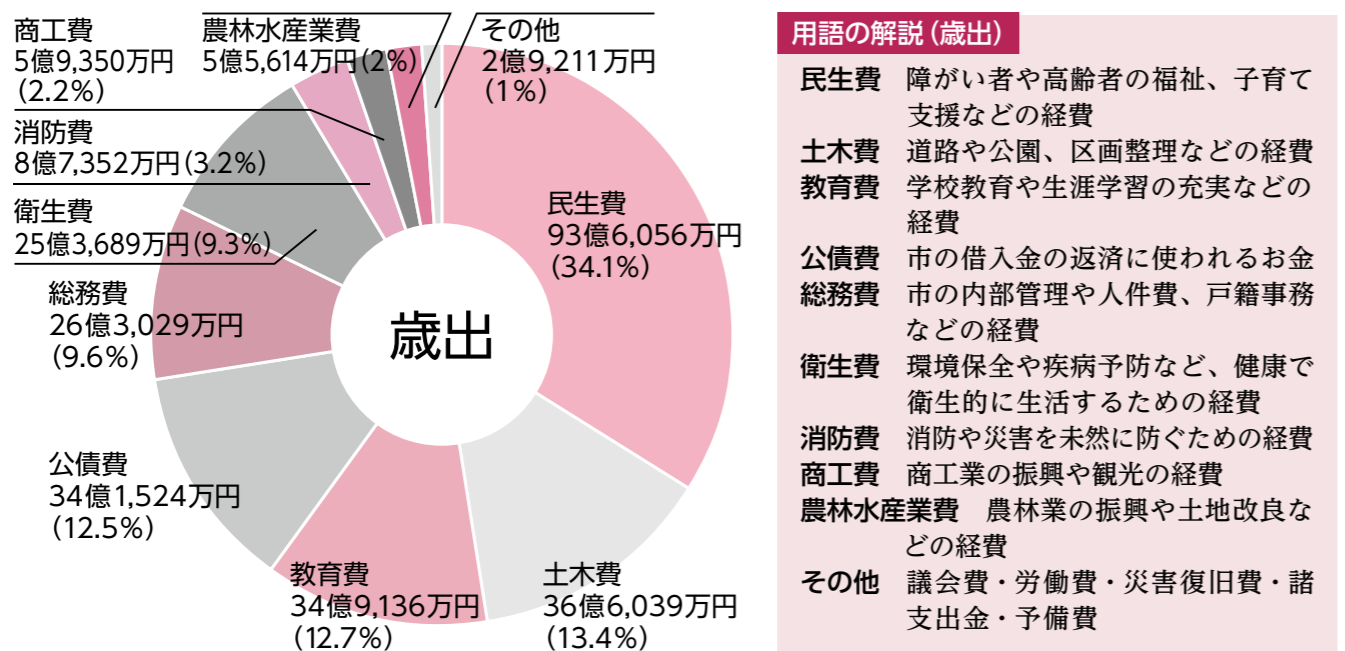
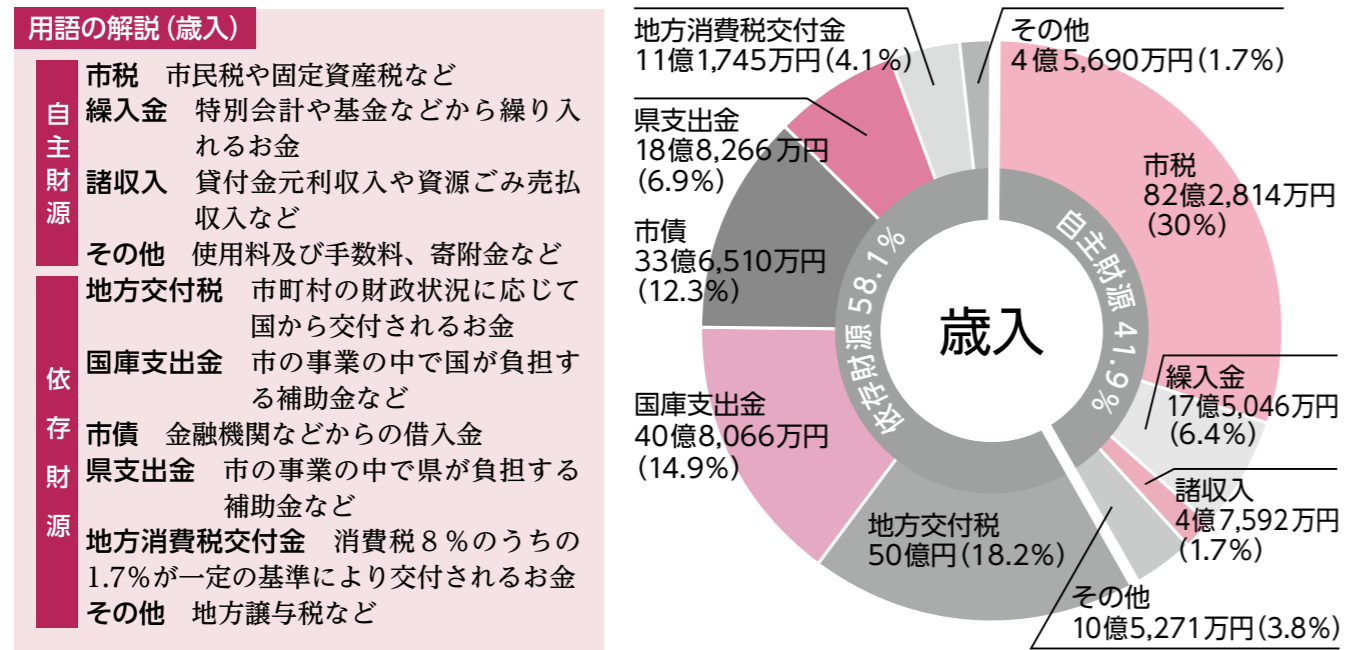


◆◆◆ 一般会計予算 274億1,000万円の内訳 ◆◆◆



特別会計 182億920万円

国民健康保険事業勘定特別会計	92億1,480万円
後期高齢者医療特別会計	6億3,517万円
介護保険事業勘定特別会計	60億8,532万円
介護老人保健施設特別会計	2億9,106万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	347万円
学校給食センター事業特別会計	5億1,836万円
下水道事業特別会計	13億4,662万円
特定地域生活排水処理事業特別会計	2,885万円
簡易水道事業等特別会計	8,302万円
三波川財産区特別会計	253万円

◆◆◆ 特別会計・企業会計 ◆◆◆

市には10の特別会計(特別な事業の収支を一般会計と区別したもの)と2つの企業会計(独立採算制を基本にした、民間企業と同じ経理方式の会計)があります。

企業会計 37億1,960万円

水道事業会計	23億6,530万円
国民健康保険 鬼石病院事業会計	13億5,430万円

市民が創り輝く やさしい藤岡

～藤と冬桜が織りなす 幸せ実感のまちづくり～

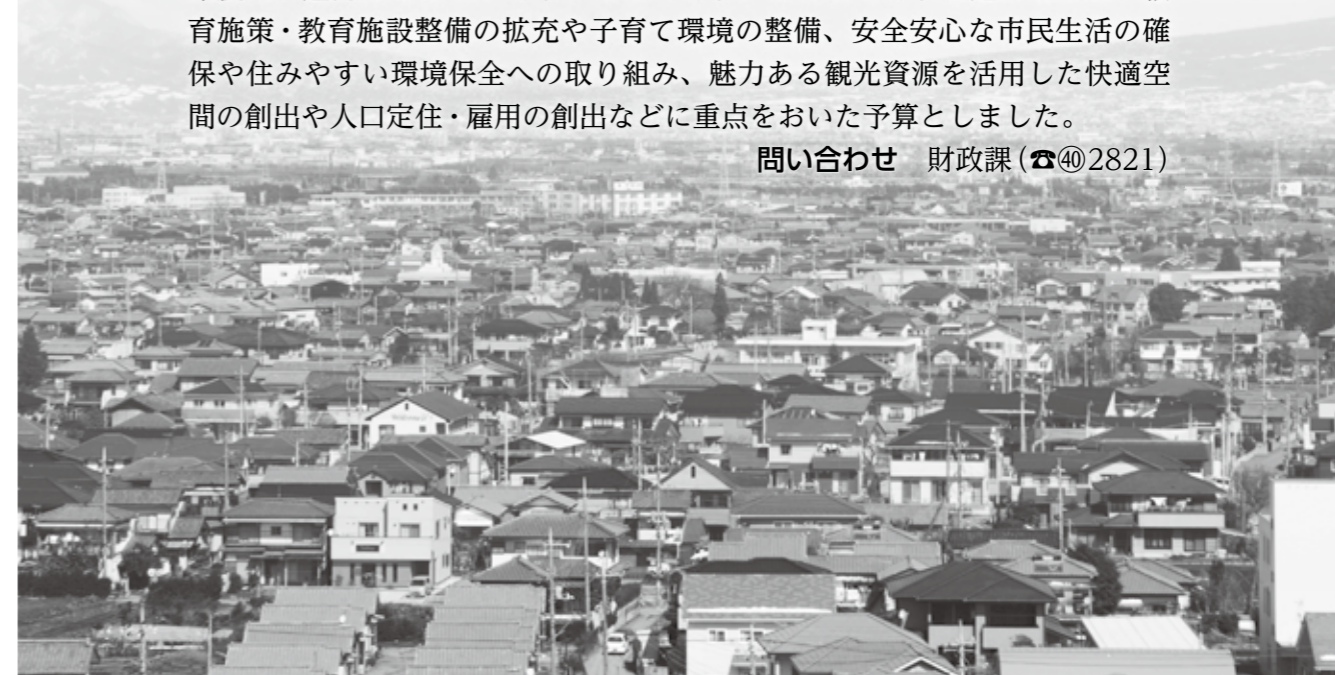
平成28年度 当初予算 予算総額 493億3,880万円

一般会計 274億1,000万円
 特別会計 182億920万円
 企業会計 37億1,960万円

平成28年度予算が、第1回藤岡市議会定例会において先月可決されました。

一般会計予算は、前年度対比、1.9%増の274億1,000万円です。平成28年度は、魅力あるまちづくり、ひとづくり、しごとづくりを進めるため、教育施策・教育施設整備の拡充や子育て環境の整備、安全安心な市民生活の確保や住みやすい環境保全への取り組み、魅力ある観光資源を活用した快適空間の創出や人口定住・雇用の創出などに重点をおいた予算としました。

問い合わせ 財政課 ☎402821



歳入
 市税は、個人市民税および固定資産税で税収増を見込みましたが、法人市民税は税収減の見込みで82億281万4千円減りました。地方交付税は前年度比1億円減の50億円、市債は合併特例債などを活用し33億651万円の予算計上としました。また、全体収支の不足を補うため、財政調整基金から4億3,569万9千円を繰り入れました。

歳出
 最も多くの割合を占める民生費では、臨時福祉給付金支給事業や障害者総合支援給付事業など福祉施策の充実、子育て支援事業や特定教育・保育施設入所児童運営事業など子育て環境の充実を図ります。

また教育費では新学校給食センター建設事業や世界文化遺産「高山社跡」の保存整備事業を行い、教育環境の充実と文化の向上に努めます。商工費では観光の振興や地域経済・産業の活性化に向けた施策を推進します。

ほかにも個別予防接種事業やLED防犯灯借上事業など、市民の健康や安全安心など、当面する課題への対応に取り組めます。